

GSC020-P11

会場:コンベンションホール

時間: 5月23日17:15-18:45

## イラスト周期表下敷き

### Plastic sheet of illustration periodic table

佐々田 俊夫<sup>1\*</sup>, 清水千恵子<sup>2</sup>

Toshio Sasada<sup>1\*</sup>, Chieko Shimizu<sup>2</sup>

<sup>1</sup>愛知教育大学 科学・ものづくりセンター, <sup>2</sup>つゆねこ企画

<sup>1</sup>STEP, Aichi University of Education, <sup>2</sup>Tsuyuneko Planning

元素周期表は最も有名な科学的な一覧表の一つである。地学教育にも有益な教材であると考えられる。米国では小学校の教科書に周期表が登場し、詳しく解説されている。これに対し、わが国では中学校の教科書で発展課題として取り上げられているにすぎない。小中学生に周期表を親しみやすく伝えるために、イラストを用いた周期表を考案し、イラスト周期表下敷きを制作した。

下敷きの表面には1 1 3種類のイラストを用いて、元素周期表が描かれている。原子番号と元素記号はイラストに付記した。裏面には、原子番号と共にイラストの解説文を掲載し、元素名は解説文の中に自然に登場するように工夫した。

元素を描いたイラストは学術的な意味のあるものを独自に創り上げた。理科（物理、化学、生物、地学）と工業分野のみではなく、生活科や保健医学、図画工作や地理歴史に関係したイラストをバランス良く採用した。地学的なイラストを用いたのは、ヘリウム（皆既日食）、リチウム（ウユニ塩湖）、ベリリウム（緑柱石）、炭素（ダイヤモンド）、窒素（大気の組成）、ケイ素（水晶）、イオウ（火山）、クロム（ルビーとエメラルド）、セレン（月）、テルル（地球）、クセノン（探査機はやぶさ）、イリジウム（恐竜絶滅）、ラドン（温泉）、ネプツニウム（海王星）、プルトニウム（冥王星）である。

なお、イラスト周期表は下記のサイトでも公開する予定である。  
科学・ものづくり教育推進センター (<http://www.step.aichi-edu.ac.jp/>)

キーワード:元素周期表,周期表,イラスト

Keywords: periodic table, illustration